

Windows 11 の音声入力機能を使ってみよう！

No. : 61

PC クラブ 2026.04.15

1.Windows 11 の音声入力機能とは

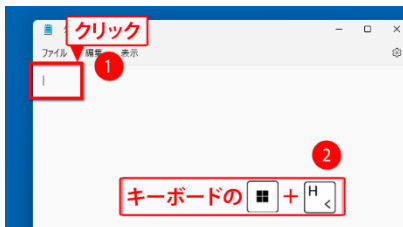
Windows 11 の音声入力機能を使うと、ワードやパワーポイントを含む多くのアプリでキーボードを使わずに声だけで文字入力することができます。

音声認識の精度はとても高く、設定を変更することで句読点を自動入力することもできるため、文書やメール本文の文字入力などに使用すると便利です。

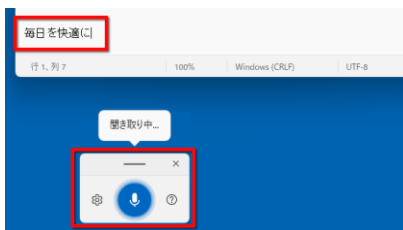
注意点として、パソコン内蔵のマイクでも音声を認識できますが、テレビやラジオ、周りの人の会話の音などを拾ってしまうとうまく認識されないこともあるため、静かな環境で作業するようにしましょう。

Windows 11 の音声入力機能はオンライン上で処理を行うため、インターネット接続できる環境が必要です

2.音声入力の方法



文字入力したいアプリを開きます。文字入力したい位置をクリックして文字が入力できる状態にします。この状態で、キーボードの「Windows」キーを押しながら「H」キーを押します。



音声入力のツールが起動します。表示されたツール中央にあるマイクのボタンが青い場合は、マイクに向かって話します。話した言葉が文字で入力されます。

※中央にあるマイクのボタンが白い場合は、音声入力がオフの状態です。クリックすると青くなり、音声入力できる状態になります。



音声での文字入力を終了する場合はツールの中央にある青いマイクのボタンをクリックします。

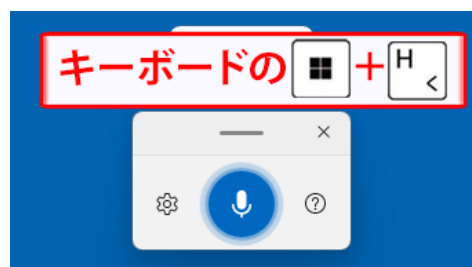
※音声入力のツールはしばらく話しかけないと、青いマイクのボタンが自動的にオフ（白色）になります。

なお、文章の入力中に改行したい場合は、文章の最後に「かいぎょう」と話すことで反映されます。文章の途中や終わりに「くてん」や「とくてん」と話しかけると、「。」や「、」が入力できます。

記号についても音声で入力することができます。記号を入力する場合に話す内容は、以下のマイクロソフト社のページに記載されています。例えば「？」を音声で入力する場合は、「はてなマーク」と話すことで入力できます。確認しておきましょう。

3. 音声入力の便利な設定

また、句読点についても自動で入力する設定があります。句読点の自動入力をオンにすると、文の合間に読点（、）や句点（。）が自動的に入力されます。必要に応じて以下を設定しましょう。なお、句読点の自動入力については、思いどおりに入力できない場合があります。その場合、音声入力がひととおり完了した後にキーボード入力での修正するようにしましょう。



先ほどご紹介した「2. 音声入力の方法」と同じ手順で、キーボードの「Windows」キーを押しながら「H」キーを押して音声入力のツールを起動します。



「設定」ボタンをクリックします。



「音声入力起動ツール」のつまみをクリックし、右側に移動してオンの状態にします。オンにした場合、アプリなどで文字入力可能な状態になると、音声入力のツールが自動的に起動するようになります。

※設定画面を閉じる場合は、再度「設定」ボタンをクリックします。



「句読点の自動入力」のつまみをクリックし、右側に移動してオンの状態にします。オンにした場合、音声入力中に句読点が自動で入力されるようになります。

※設定画面を閉じる場合は、再度「設定」ボタンをクリックします。